

ネットTV

デモクラシータイムスが番組放映

「ヘイトの後に警察が来た ～労組壊滅作戦 関西生コン事件」

インターネットTV・デモクラシータイムスが4月2日、関西生コン事件を取り上げた。「竹信三恵子の信じられないホントの話」と題するコーナーの第1回で、35分ほどの番組。

https://www.youtube.com/watch?v=_E_TTewkh00



以下は、デモクラシータイムスからの引用。

「日本の信じられないホントの話をジャーナリスト・和光大学名誉教授の竹信三恵子さんが紹介します。第一回は、「関西生コン事件」。

ご存知ですか。なんか暴力的な労働組合が警察に逮捕されたんだろう？ 怖いから近づかない、と思っている方もいるかもしれません。でも、実態は全然違います。今や労働の現場では、組合が労働者の正社員化を求めたり、保育園に入れるための就労証明書を求めると強要罪に問われたり、労働基本権自体が否定される状況にあります。

本当は何があったのか、世界でも珍しい実質賃金の低下する国で労働者は労働条件の向上のために団結し活動する事さえできない現実には驚かされます。

ゲストは、小谷野毅さん（全日本建設運輸連帯労働組合書記長）

←
（下2枚の画像は、番組で違法な長期勾留の実態を伝えるパネル。勾留日数は、番組収録の3月26日時点）

